



最近のニュースはあまりよい内容のものがありません。国内では、政治の混乱、年金問題、汚染米問題等々があり、外国では、大企業の倒産や経営不振、多くの人々の命が犠牲になる地域紛争など、挙げればきりがありません。

それらのことは、ある特定の人々による利害のためやお金を儲けることだけを考える企業や経営者によつて起きています。そうしたニュースも初めのうちには憤りを感じるものの、そのうちに慣れてしまい「またか」というふうになりがちです。

それは、我々一般市民にはどうにもできないから、制裁を加えることができないから、かもしれない。「何とかできるものなら何とかしたい」という思いは誰もが持っているはずですが、それだけに自分の無力さを思い、「どうにもならない」という諦めにも似た気持ちになつてしまいます。

ただ、大人はそれでいいかもしれませんが、せんが(もちろんよくはないのですが)、

子どもや若者たちにとつては決してよいことではありません。

子どもや若者たちにとつて、現在も未来も希望の持てる社会であつてほしいと願わずにはいられません。我々大人はそのことをできる限り意識していかねければならないと思います。

悲観的なことを書いてはいますが、世の中まだまだ捨てたものではありません。二つのことを例にさせていただきます。

私の知っている方は、毎朝4時ごろから健康のためかなりの距離を散歩されています。初めのうちはただ歩いていただけでしたが、そのうちにビニール袋と金バサミを持つて歩くようになりました。それは、ただ歩くだけでなく歩きながらゴミ拾いを始めたのです。していることは簡単なことですが、実際に続けるのは難しいことです。今も、毎朝続けておられます。また、皆さんもお読みになつておられると思います。ある新聞の投書欄「私も 言いたい」の土曜日の紙面には「10代の意見」があります。そこに投稿されている意見を読むと、今の高校生もしっかりとした考えを持っていることがわかります。一部の高校生かも知れませんが、とても感動します。

背伸びをせず、自分の足元をしっかり見つめていけるような子どもや若者たちの育成をしていきたいものです。

伝言板

富士・東部保健福祉事務所(富士・東部保健所)

いのちをつなぐ
ボランティア養成講座

平成19年に県内で自殺した人は342人。自殺による死は家族や職場など、他の人に与える心理的な影響も大きく、社会全体の問題として考える必要があります。自殺は、あなたの「気づき」や「声かけ」で防ぐことができます。

自殺を未然に防ぐため、あなたの力をお貸しください。多くの方の受講をお待ちしています。

日 時 11月25日(火)午後1時30分～

※受け付けは午後1時～

場 所 富士河口湖町中央公民館

(富士河口湖町役場 西側)

内容

講演

「自殺を考える人への対応」

県立精神保健福祉センター所長

「東尋坊での自殺防止活動の実際」

NPO法人「心に響く文集・編集局」代表、事務局長

※当所ホームページにあります申込書にてお申し込みください。

問合せ

地域保健課 ☎0555(24)9035

看護師等再就職相談

結婚、出産、育児、介護などで職場を離れた看護師などの皆さんの再就業が期待されています。看護師などの需要は、医療の進歩や介護保険制度などにより年々増加しており、就職が厳しい昨今であっても、高い求人数です。看護師などに期待されている仕事は病院、診療所、訪問看護、老人介護施設、行政機関などたくさんあります。

離職してからの期間が空いていることにより不安を抱いている方には、病院における最新の看護業務の習得と職場復帰を図るための実務研修に参加していただき、こうした機会を通じて不安が解消されるよう体制を整備し、再就業を支援しています。

また、県内の求人情報も提供していただけますので、自分に合った職場を選ぶことができます。これまでの経験を生かして再チャレンジしてみませんか。お気軽にご相談ください。

○保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちの方

○個人情報厳守します。

問合せ

健康支援課 ☎0555(24)9034